第９期柏市高齢者いきいきプラン２１　体系図（案）

資料１－１

計画策定の背景・課題

	ポイント
社会背景	・2025年（団塊世代が75歳以上）への到達 ・2040年（団塊ジュニア世代が65歳以上）の到来 ・生産年齢人口の急減 ・新型コロナウイルス感染症
国の動向	・地域共生社会の実現と2040年への備え ・介護保険制度の持続可能性の確保 ・介護予防・地域づくりの推進 ・地域包括ケアシステムの深化・推進 ・介護現場の革新 ・認知症施策の推進
柏市の上位計画	・健康寿命の延伸 ・地域共生社会の実現 （重層的支援体制の構築）
現状分析	・地域分析 ・他自治体との比較 ・アンケート調査 ・事業の進捗管理

⇒

計画策定の方向性
（地域包括ケアシステムの深化・推進）
（ 介護保険制度の持続可能性の確保 ）

		ポイント
1	社会環境の変化への対応	・少子高齢化（高齢者の高齢化） ・8050問題等，複合化する課題 ・高齢者を狙った犯罪 ・自然災害，新型感染症
2	支えあいによる地域づくり	・多様な生活支援ニーズへの対応 ・多様な主体の連携 ・担い手の確保 ・認知症への対応
3	健康寿命の延伸	・市民主体の取り組み ・現役世代からの健康意識の向上 ・生活習慣病の予防 ・高齢者の社会参加の促進
4	医療・介護ニーズへの対応	・認定者・給付費の増加 ・基盤整備，人材確保 ・家族の就労の継続 ・在宅医療・介護の連携の推進 ・事業所支援（介護現場の生産性の向上）

⇒

第９期柏市高齢者いきいきプラン２１
（基本理念：すべての高齢者が　その人らしく　住み慣れた地域で安心していきいきと暮らすまち　柏）

４つの基本方針

1	安心	社会環境が目まぐるしく変化していく中でも，すべての高齢者が「安心」して生活できる環境を整える。
2	支えあい	支える側・支えられる側という従来の関係を超えて，多様な主体の「支えあい」による地域づくりを進める。
3	予防	元気に暮らし続けることができるよう，高齢者が主体的に「予防」に取り組み，健康寿命を延伸する。
4	医療・介護	「医療・介護」が必要な高齢者や家族が，望む暮らしを選択・継続できる環境を整える。

⇒

施策

		ポイント
1	**【重点】** 相談支援体制の充実	・重層的支援体制整備 ・複合化・多様化する相談への対応 ・地域包括支援センターの機能強化
2	**【重点】** 安心して暮らせるまちづくりの推進	・防災・防犯の強化 ・計画的な住まい・交通の確保
3	権利擁護の充実	・高齢者虐待への対応 ・成年後見制度の普及啓発
1	多様な主体の連携による地域づくりの推進	・住民同士が支えあえる地域づくり ・支えあい活動の活動支援・参加促進 ・地域活動の担い手確保 ・地域の実情に応じた取り組み
2	**【重点】** 認知症施策の推進	・認知症理解の促進 ・地域での見守り体制 ・早期発見・早期対応
1	**【重点】** フレイル予防・健康づくりの推進	・市民主体の取り組み ・現役世代へのアプローチ ・疾病等の早期発見 ・保健事業と介護予防の一体的実施 ・高齢者就労・社会参加の促進
1	**【重点】** 介護サービス等の基盤整備	・在宅生活の継続 ・家族の就労の継続 ・介護人材の確保・定着
2	介護保険制度の持続可能性の確保	・給付・認定の適正化 ・多様な生活支援ニーズへの支援 ・ケアマネジメントの支援
3	**【重点】** 在宅医療・介護の連携の推進	・医療と介護の多職種連携強化 ・在宅医療提供体制の整備 ・市民啓発の充実 ・相談支援体制の継続